



清く豊かに川は流れる

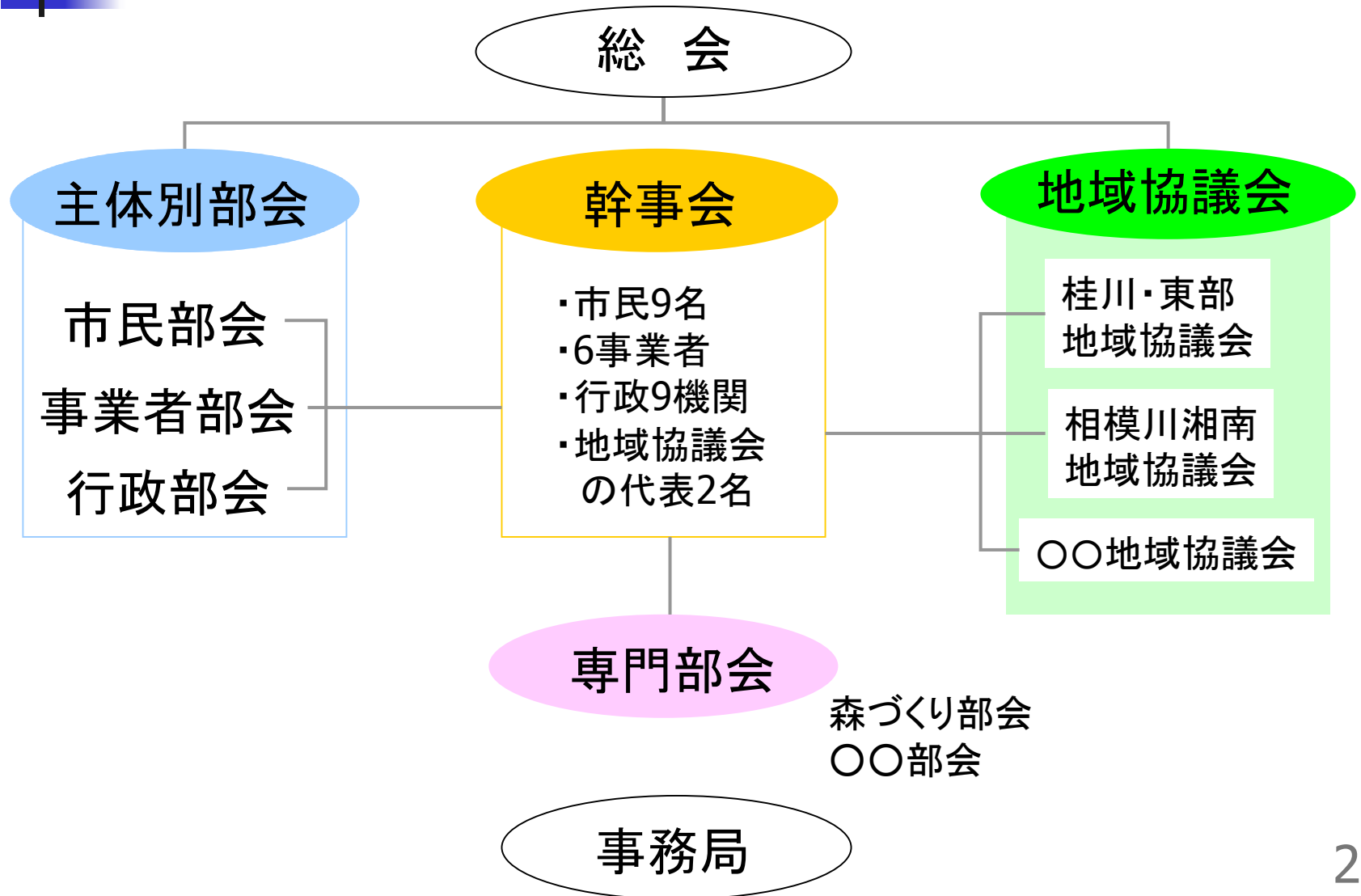
桂川・相模川流域協議会

<目的>

「アジェンダ21桂川・相模川」を推進することにより、桂川・相模川流域の環境保全を図り、持続可能な発展を基調とした環境保全型社会を築く。

発表者： 代表幹事 桑垣美和子

桂川・相模川流域協議会組織図





主な活動内容

- ▣ アジェンダ21桂川・相模川の行動指針、行動計画の策定、推進、見直し
- ▣ 会議等の開催
- ▣ ホームページの開設、会報誌などの発行
- ▣ 流域シンポジウム
- ▣ 環境調査
- ▣ クリーンキャンペーン
- ▣ 流域ツアー&ウォッチング
- ▣ 上下流交流事業（植林・自然観察会など）



アジェンダ21桂川・相模川

基本理念 私たちは、桂川・相模川の将来像を「清く豊に川は流れる」とイメージします。

行動指針・行動計画

第6章 良好な森づくりを進めます

第7章 多様な生物との共生を基本とします

第8章 水質・水量の保全を進めます

第9章 散乱ゴミや不法投棄のない地域づくりを進めます

第10章 開発事業や公共事業においても環境の視点を重視していきます

第11章 市民、事業者、行政が連携して取り組んでいきます

化学物質に関する行動指針・行動計画

水質・水量の保全を進めます

<課題>

多様な化学物質
による汚染

農薬汚染水の流入

家庭排水の複雑化

多量に消費され川
に排出される洗剤

<行動指針>

化学物質対策
に取り組めます

事業活動における
負荷の低減を図ります

洗剤対策を進めます

<行動計画>

化学物質の適正管理

肥料や農薬を削減す
る環境保全型農業の
普及を図ります

石けんなどを使い洗剤
の使用量を減らします

多様な生物との共生を基本とします

生きものへの影響についても配慮します



化学物質に関する取り組み

▣ 学習会

▣ 石けん・洗剤に関するアンケート

▣ シンポジウム

「桂川・相模川の水をきれいにするために
～石けんと合成洗剤を例として～」 (2000年3月)

▣ 石けん・洗剤デモンストレーション (2001年3月)



コイのメス化を指標とした環境ホルモン調査

ゴミや有機汚濁だけではなく、内分泌攪乱化学物質など新しい環境問題にも関心を持ってもらうため、市民参加型環境調査として実施した。



今回の調査は、専門研究機関の協力も得て流域の水系6地点で行った。

合成化学物質が生物に与える影響の調査は未解明な点が多いため、基礎データの収集が急務である。今後も、環境改善の行動として市民も参加しながら継続していきたい。



化学物質に関する情報共有と相互理解への提案

- ▣ 化学物質削減のための実施計画づくり
- ▣ 河川流域ごとのアジェンダ策定と推進
- ▣ 行政・事業者・専門家・市民との連携
- ▣ 継続的な話し合い、情報交換の場づくり
- ▣ 市民参加による生物への影響調査実施







